

同 正吉清川半隊

同 後飛半隊

云 糧方

中村文三郎

板山 大八

木戸 元太

其役

中村權左史

口

北爪 楯六

さく數隊應援トシテ急ニ鶴ヶ島ヨリ退却セシニ故
既ニ敗走シテ戦ニアハス同北五日頃日清川戦年ノ如
二月徳川家ヨリ新ニ頒カル寧河江榮格等ノ人氏
ノ恐怖ヲ安シ且清川口ヲ援メる大綱ヨリ酒井
玄部左衛門ヲ率テ村山邪本道寺ニ押出シ左澤等

河江等新附ノ衆云計百人余中村次右衛門ニ属セシソ
寒河江ニ以シム同北七日陣ヲ急思テ移シ坂平古
支等白山岩ニ陣ス付日先達テ京都ヨリ 忠篤登
系ノ沙汰ニ付先達ニ命ズ石井ト惣信濃路ヨ
リ中世古ノ飛也陸ヨリ召スル也ト云々惣依江別草
津ノ澤ニテ左澤門尉勅勅メ沖沙汰ヲ以テ也来
カニ至マテ入京以指留ニ命ズ空ク國ニ歸ル事越後ニ
カヒテ戦年既ニ始リテ帰ルヲ不得官軍メる故因
テ高田ニ在リ謝罪メ後ニ歸國シ又戈兵ニ安守ニ達
テ越前ヨリ舩ニテ莊内ニ歸ル同廿八日清川口應援ノ